

5 理事会議事録（例）

第〇回 社会福祉法人 〇〇会 理事会議事録

- 1 日 時 令和 年 月 日（曜日）午前 時から 時まで
- 2 場 所 社会福祉法人 〇〇会 〇〇〇園 事務室
- 3 出席者 理事総数 〇名
理事出席者 〇名
理事長 〇〇〇〇 理 事 〇〇〇〇 理 事 〇〇〇〇
理 事 〇〇〇〇 理 事 〇〇〇〇 理 事 〇〇〇〇
監事総数 〇名
監事出席者 〇名
監 事 〇〇〇〇 監 事 〇〇〇〇
- 4 議 長 〇〇〇〇
- 5 議事録作成者 理事長 〇〇〇〇（注：理事会議事録では、議事録作成者の記入は必須ではありません）

6 議長の選任

理事〇名中〇名の出席をみたので、理事長〇〇〇〇が仮議長となり、直ちに議長の選任を求めたところ、議場から仮議長を推したい旨の動議があり、満場の賛成を得て、理事長〇〇〇〇が議長となった。

7 議題、議案及び議事の顛末

議題（１）理事候補者及び監事候補者の選任について

第〇号議案 理事候補者〇〇〇〇の選任について

議長は、次回の定時評議員会の終結をもって現理事の任期が終了するにあたり、理事候補者〇〇〇〇を選任することについて、議場に諮ったところ、満場一致をもって可決承認した。

第〇号議案 理事候補者〇〇〇〇の選任について

議長は、次回の定時評議員会の終結をもって現理事の任期が終了するにあたり、理事候補者〇〇〇〇を選任することについて、議場に諮ったところ、満場一致をもって可決承認した。

第〇号議案 監事候補者〇〇〇〇の選任について

議長は、次回の定時評議員会の終結をもって現監事の任期が終了するにあたり、監事候補者〇〇〇〇を選任することについて、議場に諮ったところ、満場一致をもって可決承認した。

第〇号議案 監事候補者〇〇〇〇の選任について

議長は、次回の定時評議員会の終結をもって現監事の任期が終了するにあたり、監事候

補者〇〇〇〇を選任することについて、議場に諮ったところ、満場一致をもって可決承認した。

議題（2）〇〇〇〇について

第〇号議案 〇〇〇〇について

議長は、〇〇〇〇について、〇〇〇〇であることを説明し、出席理事・監事者に質疑等の意見がないか求めたところ、下記のとおり質疑があった。

〇〇理事

（質問内容を記載）

〇〇理事長（議長）

（回答内容を記載）

他に質疑がなかったため、議場に賛否を諮ったところ、満場一致をもって原案のとおり可決承認した。

※ なお、本議案について「特別の利害関係を有する理事がいないこと」について理事全員に事前確認したところ、理事〇〇〇〇は本議案につき特別な利害関係を有することが確認できたため、本議案の審議及び決議に参加しなかった。

議題（3）評議員会の召集について

第〇号議案 評議員会の日時及び場所等について

議長は、次のとおり評議員会を招集する案を示した。

日時：令和〇〇年〇〇月〇〇日 〇曜日 午後〇時～午後〇時

場所：社会福祉法人 〇〇会 〇〇〇園 事務室

議題：以下のとおり

議題（1）〇〇〇〇について

議題（2）〇〇〇〇について

議案：以下のとおり

第〇号議案 〇〇〇〇について

第〇号議案 〇〇〇〇について

議長は、本議案について議場に諮ったところ、満場一致をもって可決承認した。

この議事録の正確を期するため、出席した理事長及び監事は次のとおり署名する。（注：定款の定めによる）

令和 年 月 日

理事長 〇〇〇〇

監 事 ○○○○

監 事 ○○○○

※決議における「利害関係を有する理事」の存否確認について

理事会の決議には、決議に特別の利害関係を有する理事が加わるできません。

理事会の決議に特別の利害関係を有している理事が加わっていないかについての確認は、法人において行われる必要があります。

この確認は、原則として議事録で行うこととしますが、理事の職務の執行に関する法人の規程に、理事が理事会の決議事項と特別の利害関係を有する場合に届け出なければならないことを定めている場合は、特別の議案の議決の際に法人で改めて確認を行う必要はなく、決議に利害関係を有する理事がいない場合には、議事録へ記載も不要です。（「指導監査ガイドライン」より）